

2021年10月29日

報道関係各位

GMO ペイメントサービス株式会社

BtoB 取引向け後払い決済サービス「GMO 掛け払い」、 クラウドコマースプラットフォーム「ebisumart」と連携 ～高いカスタマイズ性を活かし、BtoB EC 事業者の業務削減・DX を支援～

GMO インターネットグループのGMO ペイメントゲートウェイ株式会社（以下、GMO-PG）の連結会社であるGMO ペイメントサービス株式会社（代表取締役社長：向井 克成 以下、GMO-PS）が提供するBtoB 取引向け後払い決済サービス「GMO 掛け払い」は、株式会社インターファクトリー（代表取締役社長 兼 CEO：蕪木 登 以下、インターファクトリー）が提供するクラウドコマースプラットフォーム「ebisumart」と本日2021年10月29日（金）より連携いたします。

これにより「ebisumart」を活用するBtoB EC 事業者は、「リアルタイム与信」「業界最低水準の手数料^(※1)」「豊富なオプションサービス」を兼ね備えた「GMO 掛け払い」を利用できるようになり、請求関連業務の削減やDXを実現することが可能となります^(※2)。

(※1) GMO-PS 調べ（2021年10月29日時点）

(※2) 「GMO 掛け払い」のご利用には、GMO-PSの審査がございます。



【背景と概要】

日本国内のBtoC EC市場規模は2020年時点で19.2兆円、EC化率は2015年の4.7%から8.0%となっています^(※3)。またBtoB EC市場規模は同年334兆円で、EC化率は2015年の27.4%から33.5%となり^(※3)^(※4)、BtoC・BtoB取引ともにEC化が進んでいます。

このような中、GMO-PSはEC事業者に対して、BtoC EC取引向け後払い決済サービス「GMO 後払い」とBtoB取引向け後払いサービス「GMO 掛け払い」を提供しています。リアルタイム与信の提供、業界最低水準の料金^(※1)、事業者の運用に応じた柔軟なカスタマイズができるといった特長を持ち、多くのEC事業者

にご利用いただいています。

一方、インターファクトリーは BtoC・BtoB 取引にかかわらず、EC 事業者の要望に合わせてシステム連携やフルカスタマイズが可能なクラウドコマースプラットフォーム「ebisumart」を提供しており、業種・業界問わず幅広い層の EC 事業者にご利用されています。

GMO-PS とインターファクトリーは、「GMO 後払い」と「ebisumart」を連携し BtoC EC 事業者の成長支援をしていますが、この度 BtoB 事業者の EC ビジネスも支援できるよう、2021 年 10 月 29 日（金）より「GMO 掛け払い」と「ebisumart」を連携いたします。両サービスの特長である高いカスタマイズ性を活かし、多様な業種・業界の BtoB EC 事業者の請求関連業務の削減や DX を実現してまいります。

今後も GMO-PS は、より多くの BtoB EC 事業者にご利用いただけるよう、EC カートや EC 構築ツールとの連携をはじめ EC 関連パートナーとの連携を推進してまいります。

- (※3) 2021 年 7 月発表 経済産業省「令和 2 年度産業経済研究委託事業（電子商取引に関する市場調査）」
BtoC EC 市場においては物販系分野の EC 化率の値、BtoB EC 市場においては小売・その他サービス業を除いた EC 化率の値
URL : https://www.meti.go.jp/policy/it_policy/statistics/outlook/210730_new_hokokusho.pdf
- (※4) 2020 年 7 月発表 経済産業省「令和元年度内外一体の経済成長戦略構築にかかる国際経済調査事業（電子商取引に関する市場調査）」 URL : <https://www.meti.go.jp/press/2020/07/20200722003/20200722003-1.pdf>

【「ebisumart」について】(URL : <https://www.ebisumart.com/>)

「ebisumart」は SaaS 型非カート型市場において、3 年連続 EC サイト構築ツールシェア NO.1^(※5) の主要クラウドコマースプラットフォームです。EC パッケージと ASP の両システムのメリットを兼ね備えており、常に最新・最適化された EC サイトを構築いただけます。サイトリニューアルやオムニチャネル、BtoB-EC など、業界業種問わず累計 700 サイト以上の構築実績があり、お客様のニーズを迅速に反映しながら、EC 事業の成長をお手伝いさせていただきます。

- (※5) 富士キメラ総研「ソフトウェアビジネス新市場 2019-2021 年版（数量ベース 2018 年度-2020 年度）」調べ

【「GMO 掛け払い」について】(URL : https://www.gmo-ps.com/service/feature_kb/)

「GMO 掛け払い」は、GMO-PS が提供する BtoB 取引向けの後払い決済サービスです。法人・個人事業主ににかかわらず定期的に利用のあるルート営業のお取引先や、サブスクリプション型サービスをご利用のお客様など、オンライン（EC）・オフライン（対面）を問わず全ての BtoB 取引でご利用いただけます^(※2)。与信審査・請求書発行・入金管理・未入金時の督促といった業務を GMO-PS が代行するため、事業者は請求業務の効率化が図れます。さらに、取引先の支払い状況にかかわらず、代金の未回収リスクは GMO-PS が負担し、ひと月分の取引の売掛金を所定日に立て替えて入金します^(※6)。

■「GMO 掛け払い」の特長

1. リアルタイム与信	リアルタイムでの与信審査を実装しているため、取引先（買い手企業）を待たせることなく、スムーズな決済で離脱を防ぎます。
2. 豊富なオプションサービス	豊富なオプションサービスをご用意しており、自社の運用に合わせて最適にカスタマイズいただけます。 ■主なオプションサービス <ul style="list-style-type: none"> ・早期入金サービス : 所定日より早く、翌月 5 営業日目に売上金をお支払い ・個別請求書発行サービス : ひと月分の取引まとめでの請求書発行ではなく、締め日より前に個別に請求書を発行 ・支払い期限延長サービス : 取引先（買い手企業）の支払い期限を最長 6 か月後まで延長 ・枠保証型取引サービス : 事業者とその取引先（買い手企業）の 2 社間における利用可能枠を設定するため、取引先（買い手企業）は、他事業者での購入金額を気にせず決済が可能 ・集金代行サービス : 与信審査が通らなかった取引でも、その後の請求書発行と入金管理を GMO-PS が代行 ・定期請求サービス : 1 度登録をすれば定期的に請求ができるため、SaaS 系サービスのご請求に最適
3. 業界最低水準の料金	決済手数料をはじめ、固定費・請求書発行費用・振込手数料など全てが業界最低水準 ^(※1) です。料金の詳細は、以下の URL をご参照ください。 URL : https://www.gmo-ps.com/service/feature_kb/price/

(※6) GMO-PS による与信審査を通過し、正常に完了した取引が対象となります。

【GMO ペイメントサービス株式会社について】

GMO-PS は、総合的な決済関連サービス及び金融関連サービスを展開する GMO-PG の連結会社として、BtoC EC 取引向け後払い決済サービス「GMO 後払い」と BtoB 取引向け後払い決済サービス「GMO 掛け払い」を提供しています。リアルタイム与信の提供、業界最低水準の料金、事業者の運用に応じてカスタマイズが可能なシステムなどにより、多くの事業者にご利用いただいています。

今後もインターネット・決済サービスを通じて社会と人々に貢献する企業を目指し、EC 事業者・購入者の皆様がさらに安全・便利にご利用いただけるサービスの開発・提供に努めてまいります。

以上

【報道関係お問い合わせ先】

- GMO ペイメントゲートウェイ株式会社
企業価値創造戦略 統括本部 広報・UX 部
お問い合わせフォーム
<https://contact.gmo-pg.com/m?f=767>
- GMO インターネット株式会社
グループコミュニケーション部 広報担当 松井
TEL : 03-5456-2695 E-mail : pr@gmo.jp

【サービスに関するお問い合わせ先】

- GMO ペイメントサービス株式会社
TEL : 03-3464-2392
E-mail : g-marketing@gmo-ps.com

【GMO ペイメントサービス株式会社】(URL : <https://www.gmo-ps.com/>)

会 社 名	GMO ペイメントサービス株式会社
所 在 地	東京都渋谷区道玄坂1丁目14番6号 ヒューマックス渋谷ビル
代 表 者	代表取締役社長 向井 克成
事 業 内 容	■決済処理サービス及び EC 周辺サービスの提供
資 本 金	1 億 50 百万円

【GMO ペイメントゲートウェイ株式会社】(URL : <https://www.gmo-pg.com>)

会 社 名	GMO ペイメントゲートウェイ株式会社 (東証第一部 証券コード : 3769)
所 在 地	東京都渋谷区道玄坂1丁目2番3号 渋谷フクラス
代 表 者	代表取締役社長 相浦 一成
事 業 内 容	■総合的な決済関連サービス及び金融関連サービス
資 本 金	133 億 23 百万円 (2021 年 6 月末現在)

【GMO インターネット株式会社】(URL : <https://www.gmo.jp/>)

会 社 名	GMO インターネット株式会社 (東証第一部 証券コード : 9449)	
所 在 地	東京都渋谷区桜丘町26番1号 セルリアンタワー	
代 表 者	代表取締役会長兼社長・グループ代表 熊谷 正寿	
事 業 内 容	■インターネットインフラ事業	■インターネット広告・メディア事業
	■インターネット金融事業	■暗号資産事業
資 本 金	50 億円	

Copyright (C) 2021 GMO Payment Service, Inc. All Rights Reserved.